

令和2年度入学生 キャリア教育全体計画書

1 全体目標	学校番号	69	学校名(課程)	長野県阿南高等学校(全日制)
--------	------	----	---------	----------------

○ 自己実現のための職業選択を行うため、自己理解を深め、地域と連携し、社会人としての常識と職業観を育む。

2 現状・課題

・卒業までの3年間に生徒全員が就業体験を行うことができている。また、数名が就業体験を行った企業に就職が決まり、進路につなげることができている。
・授業との関連をより深める。

3 つけたい力

- a 自他を敬愛し、主体的に行動する態度
- b 自己を律し、健康で向上心あふれる態度
- c 自己を高め、社会に貢献する意欲と態度【キャリアプランニング能力】
- d 自己を見つめ、社会で生きていく為の能力【基礎的・汎用的能力】

4 内容

指導項目	指導方針〈対応する項目〉
①自己の在り方、生き方を考え、社会参画の意識を醸成する	ア 生徒の個性、能力、適性、興味を把握し適切な進路選択ができるように育成する。〈①、④〉
②仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む	イ 社会の一員としての役割を自覚し、マナーやルールを身につけさせる。〈②、③〉 ウ 確かな学力をつけ、生徒の進路を確実に実現させる。〈②〉
③様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促す	エ 講演会や就業体験、福祉施設での体験では事前・事後指導により身についた力(基礎的・汎用的能力)の確認をする。〈②、③〉
④卒業後の進路を選択し、職業を通してどう社会と関わり、どう生きたいのかを構想し続ける力を育む	オ 様々な分野で活躍する同窓生の話聞き、人間の生き方について考えさせる。〈①、④、⑤〉 カ 知識、思考力、判断力、表現力等バランスの取れた力を育てる。学んでいることと社会のつながりを意識させる。〈②、④〉
⑤地域社会の期待と信頼に応えることのできる人材を育成する	キ 「地域の学校」を意識した地域社会との積極的な連携 〈②、⑤〉 ク 年度末に評価(教員、生徒自身)を行い次年度の取組や指導に生かす。

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等〈実施学年〉
教科の授業	・「マルチベーシック」基礎学力の定着〈1年〉・「国語表現」で様々な状況での表現力、思考力を身につける。〈3年〉・地域文化コースにおける地域と連携した様々な課題研究
総合的な探究の時間	・「キャリアデザイン」2年からのコース選択に向け各コースの学習内容を体験的な授業によって学ぶ〈1年〉 ・地域産業説明会(1年) ・総合研修旅行(平和学習・異文化学習)事前学習とまとめ〈2年〉・自らの特性を知り将来を描かせる〈3年〉
特別活動	・地域と連携し地域を支える人材を育成するための講演会、町内企業見学会〈3年〉 ・キャリアチャレンジプログラム(希望者)〈1,2年〉町内農業体験〈1,2年希望者、3年情報ビジネス〉 ・地域、同窓会、PTAと生徒会で自ら行う校内環境整美事業・学校周辺整美事業〈1,2,3年〉
校外の体験活動(就業体験活動等)	・キャリアチャレンジプログラム(1,2年希望者)・医療職体験(希望者)・異文化交流(3年地域文化) ・町内農業体験〈1,2年希望者、3年情報ビジネス〉・福祉施設体験〈1年全員、2,3年福祉〉 ・課題研究〈3年情報ビジネス、地域文化〉・企業見学、上級学校模擬授業参加〈1年全員〉
地域や産業界等との連携	・キャリアチャレンジプログラム・管内企業見学(事前、事後指導も含む)・町内教職員研修会 ・町商工業祭等参加・郷土芸能鑑賞・地域講演会・町内農業体験・地域産業説明会・町内企業見学
評価	・キャリアデザインワークブックまとめ・課題研究発表会・県教委の実施する「生徒意識調査」の活用 ・生徒、教員アンケート面接等で生徒の変容とキャリア教育の取組を評価し次年度の改善に反映
中学校との連携(指導の継続性)	・学校説明会でキャリア教育(主にキャリアデザイン)を説明・町内教職員研修会 ・キャリア教育担当者の中高連絡会参加・地域中学への出張授業・阿南高校近隣中学校交流会

校内の推進体制	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリアデザイン検討委員会(コース担当者、1学年担任、授業担当者、進路指導、教頭) ・全教職員で推進
キャリア・パスポートの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの「キャリア・パスポート」を整理し、自分の興味関心等の個性を理解し、自分の将来の生き方や生活について見通しをもち、進路選択を行う

5 学年別指導計画

	1年	2年	3年
目標	<ul style="list-style-type: none"> ○基礎的な学力の修得を目指す ○自己実現のために、自己の興味、適性について理解を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ○今後の進路計画を立てる ○望ましい職業観の育成 ○進路目標を具体的に定める 	<ul style="list-style-type: none"> ○意思決定能力の育成を図る ○課題を明確にし、目標を設定し努力する意思を培う ○確実に進路希望を実現する
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ○「キャリアデザイン」によるコース選択 ○地域の福祉施設への職場見学、体験 ○上級学校見学、模擬授業参加 ○飯田市企業人による進路ガイダンス 	<ul style="list-style-type: none"> ○希望進路の実現に向けて科目選択 ○資格取得の奨励、技能検定指導 ○先輩の仕事や生き方から将来の自分の仕事や行き方を考える ○上級学校情報収集 	<ul style="list-style-type: none"> ○社会人に向けてのマナーを身につける ○「自分の未来」について思い描く(総合的な学習の時間)
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・面接・アンケート(生徒・教員) ・キャリアデザインレポート 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接 ・アンケート(生徒・教員) 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接 ・アンケート(生徒・教員)

年間指導計画と各取組の関連

*就業体験活動、校外活動は□で囲む

	教科	総合的な探究の時間	特別活動等	その他(面接・評価等)
1年	4 マルチベーシック (基礎学力の定着を目指す)	進路選択のための「キャリアデザイン」 自己理解 進学という選択 情報とビジネス 福祉の学習	高校生活オリエンテーション ふれあい研修 同窓生の講演会	生徒意識調査、面接 個人面談、三者懇談
	夏休		医療体験 □ オープンキャンパス 校内環境整備事業	
	9	文系と理系の違いを理解 情報ビジネス体験 郷土芸能鑑賞	キャリアチャレンジプログラム 飯田市企業人による進路ガイダンス	個人面談、三者懇談
	12	福祉施設実習 上級学校・企業見学		個人面談、三者懇談
	1 3	各コース(進学・情報ビジネス 福祉・地域文化)に分かれ、まとめ		教員アンケート ポートフォリオを用いた自己評価
春休		医療体験 □ オープンキャンパス 学習合宿	年間評価、次年度の計画	
2年	4 地域環境 生活文化 地域文学	研究テーマ「私と社会、私と世界」 ～異文化学習と平和学習 事前学習	1年時の振り返り 進路適性検査 進路調査 満蒙開拓平和記念館	個人面談、三者懇談
	5 福祉(福祉施設実習) 商業 検定(簿記・電卓)	キャリア教育講演会 総合研修旅行事前学習		
	7	郷土芸能鑑賞 総合研修旅行	医療体験 □ オープンキャンパス 校内環境整備事業	
	9 福祉(福祉施設実習) 5.7.9.10月	大工体験	3年時の科目選択 上級学校・企業見学 進路調査 JICA研修 キャリアチャレンジプログラム	個人面談、三者懇談
	12	研修旅行まとめ 研究発表		教員アンケート ポートフォリオを用いた自己評価
1 福祉、地域環境、生活文化、地域文学(課題研究発表)	分野別進路ガイダンス 一年間のまとめ 先輩に学ぶ(卒業生の話)	1年間の振り返り 企業展示説明会 3年時での目標設定	個人面談、三者懇談	
3 福祉(福祉施設実習)		医療体験 □ オープンキャンパス 学習合宿	年間評価、次年度の計画	
3年	4 福祉(福祉施設実習) 4~11月 商業 検定(簿記・電卓) 国語表現「小論文」 志望理由書	研究テーマ「私と未来」 適性検査、進路講演会 面接マナー講習会 企業訪問事前指導 研究発表	管内企業説明会 町内企業見学会 進路説明会	個人面談 就職指導 進路指導
	7 地域社会 国際文化		職場見学 □ オープンキャンパス 校内環境整備事業	個人面談、三者懇談
	夏休			
	9 発達と保育(保育実習) 生活教養(乳児ふれあい体験)	進路ガイダンス		個人面談、三者懇談
	12 商業(課題研究製造、販売)	郷土芸能鑑賞		
1 商業、福祉、地域文化	社会人に向けてのガイダンス 保健講話 レポート作成 年金講話		教員アンケート、進路状況 まとめ、ポートフォリオを用いた自己評価	
2				
3				